

電気洗濯機（家庭用）
電気洗濯乾燥機（家庭用）

据付説明書

運搬上のお願い

本体前面にヒザを当てて運ばない
ください

外箱前面が変形するお
それがあります。



衣類投入口を持って運ばないで
ください

プラスチック部品が破
損するおそれがありま
す。



本体を引きずって移動しない
ください

床を傷つけたり、脚ゴ
ムがはずれたりしま
す。運転中に振動・異
常音が発生するおそれ
があります。



設置の手順（もくじ）

据え付け前の確認	2
据え付けの手順	4
1 排水ホースの取り付け	5
A. 排水口が本体の右または後にあるとき	
B. 排水口が本体の左にあるとき	
C. 排水口が本体の下にあるとき	
2 水平・ガタつきの確認と調整	8
3 給水ホースの取り付け	10
4 アース線・電源コードの接続	12
5 衣類乾燥機とセットで使うとき	13
6 据え付けの確認	14
7 試運転の実施	15
別売部品（据付関係）	16

据え付けされるかたへ

- 製品の機能が十分に発揮されるように、この据付説明書の内容にそって正しく据え付けてください。
- 据え付け終了後、15ページの「試運転の実施」を行い、チェックしてください。

お客様へ

- この据付説明書は、据え付け後も「取扱説明書」と共に大切に保管してください。（引っ越しや排水口の点検時などに対応するためです）

日本国内専用
Use only in Japan

この据付説明書は据え付け終了後、お客様にお渡しください。

据え付け前の確認

洗濯機・洗濯乾燥機を据え付ける前に、以下の内容をご確認のうえ、それぞれへの準備と対応をしてください。付属品以外の別売部品が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

据え付け場所の確認

警告



浴室などの湿気が多い場所や風雨にさらされる場所には設置しない



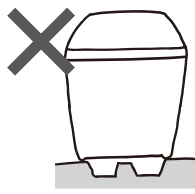
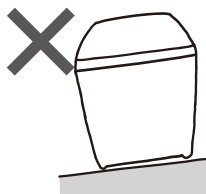
水場での使用禁止 感電や漏電による火災の原因になります。

- しっかりした水平な床に据え付けてください。



- 次のような場所には据え付けないでください。

- ・ 冬期、凍結するおそれがある場所
- ・ 直射日光が当たる場所
プラスチック部品の色や形が変わることがあります。
- ・ 発熱器具のそばや有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）を扱う場所
- ・ ベランダ、強度の弱い床、タイルなどのすべりやすい場所
振動や騒音が大きくなったり、途中で止まったりする原因になります。
- ・ ブロック、角材、レンガの上など
振動や騒音が大きくなり、危険です。
- ・ 傾いた床の上
- ・ デコボコな床の上



据え付けに必要な寸法の確認

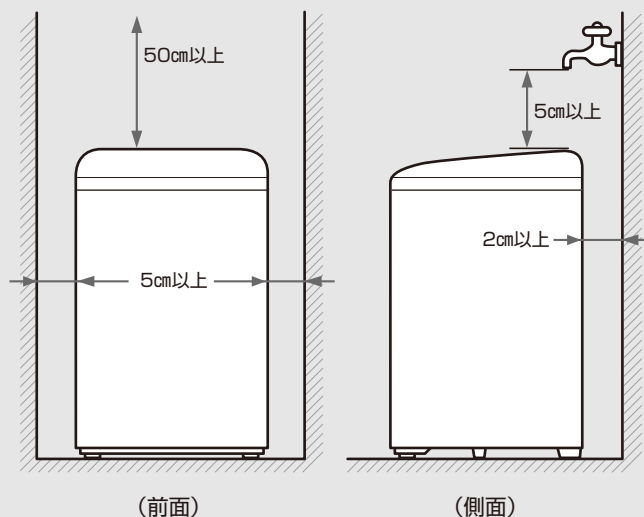
- 本体は、前方と上方を 50cm 以上開放して、背面や左右の壁からは下表の値以上に離してください。

壁面とのすき間が狭いと、壁との接触による異常音の原因になります。

- 排水ホースを通す側の側面は、10cm 以上離してください。

異常な振動や音の原因になります。

左右壁との距離	5cm 以上 排水ホース側は 10cm 以上
後側の壁との距離	2cm 以上
水栓の蛇口下端と本体上面との距離	5cm 以上
前方・上方の開放距離	50cm 以上



洗濯乾燥機を据え付けるとき

- 窓や換気扇のない場所は避けてください。
乾燥時、壁や床が結露するおそれがあります。
- 洗濯乾燥機の据え付け時の周辺寸法
建築の可燃物などからの離隔距離は、右表の値以上の距離を保ってください。

[消防法 基準適合 組込形]

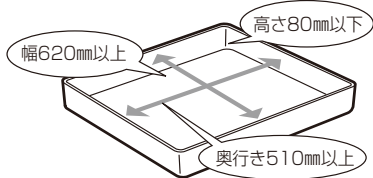
場所	離隔距離 (cm)
左方	5*
右方	5*
後方	2
下方	0
上方	50

この洗濯乾燥機は [消防法設置基準] に基づく試験基準に適合しています。

※排水ホースを通すときは 10cm 以上。

排水口周りの確認

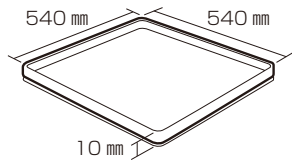
- 防水パンの大きさを確認してください。
内側が幅 620mm以上、奥行き 510mm以上必要です。



BL 規格防水パン

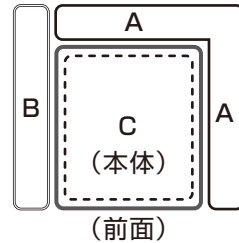
《防水パンがなく木床などに直接据え付けるとき》
夏季などの湿度が高いときに冷水などを使って洗濯するときや、冬季など室温の低いときに、洗濯機の内側が結露し、床面をぬらすことがあります。

別売の「洗濯機トレー (TZ-10)」のご使用をおすすめします。



洗濯機トレー (TZ-10)

- 排水口の位置を確認してください。



排水口の位置	作業内容
A 本体の右または後	排水ホースをそのまま排水口に接続します。 P.5
B 本体の左	排水ホースを左出しに付け換えた後、排水口に接続します。 P.5 P.6
C 本体の下*	別売の真下排水パイプが必要です。これを使って排水口に接続します。 P.7

- ※排水口エルボ (接続用 L 字継手) の有無と位置を確認してください。

排水口エルボが本体の下にあるときは、別売の「高さ調整板」が必要になる場合があります。



P.7

水栓の形状の確認

- 水栓は横水栓が適しています。



万能ホーム水栓 ワンタッチ給水栓

- ・自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ給水栓、角口水栓 (16mm以下の場合) に取り付けるときは、別売の「給水栓ジョイント (CB-J6)」をお使いください。
- ・緊急止水弁付洗濯機用水栓には、一部当社の継手と合わないものがありますので確認してください。

コンセント・アース端子の有無の確認

警告

- 電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

専用コンセントで
電圧や定格が異なると、火災・感電の原因になります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

- 電源コード (長さ 1.9m) の届く範囲にコンセントがないときは、電気工事店にご相談ください。

- アース端子がないときは…アース工事を電気工事店または販売店にご依頼ください。

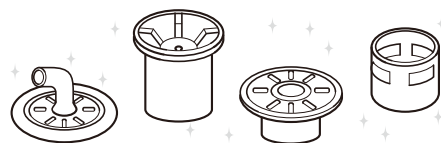


据え付けの手順

据え付けは、以下の順序で行ってください。

1 排水ホースの取り付け

 排水口を
掃除する



排水ホースを排水口の位置に合わせて取り付ける

A 排水口が本体の右または後にあるとき [P.5](#)

B 排水口が本体の左にあるとき [P.6](#)

・排水ホースの出し位置を付け換える。

C 排水口が本体の下にあるとき [P.7](#)

・別売の高さ調整板や真下排水パイプが必要となります。

2 水平・ガタつき確認と調整

ガタつきを脚で調整する [P.8](#)

水準器を見て水平を確認・調整する [P.8](#)

・脚キャップが必要になるときがあります。

ガタつきを確認する [P.9](#)

3 給水ホースの取り付け

ホース継手を水栓へ取り付ける [P.10](#)

給水ホースをホース継手へつなぐ [P.11](#)

給水ホースを本体給水口へ取り付ける [P.11](#)

4 アース線・電源コードの接続

[P.12](#)

5 衣類乾燥機とセットで使うとき

[P.13](#)

・ドライヤースタンド、衣類乾燥機の調整が必要です。

6 据え付けの確認

確認項目にそってチェックする [P.14](#)

7 試運転の実施

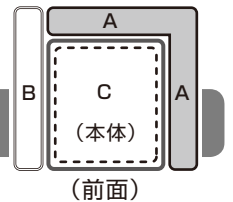
「洗い」「脱水」を含めて運転し、チェックする [P.15](#)

1 排水ホースの取り付け

check 排水ホースを取り付ける前に、排水口を掃除してください。

A 排水口が本体の右または後にあるとき

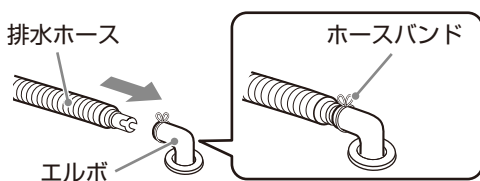
排水ホースを洗濯機右側下部から引き出してください。



排水口への取り付け

排水口にエルボ（接続用 L 字継手）が付いているとき

エルボに排水ホースを差し込む



- 必ずホースバンドで固定してください。
- エルボと排水ホースのかん合がゆるいときは、エルボを交換してください。（お買い上げの販売店にご相談ください）

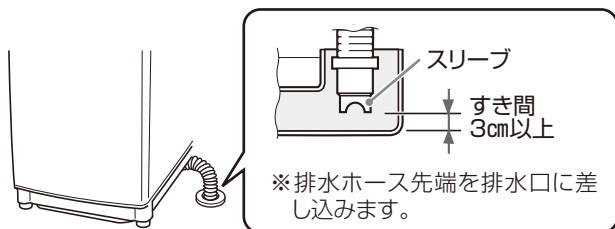
排水口にエルボがないとき

排水ホースのフックをずらし、排水ホースの先端を排水口に差し込む

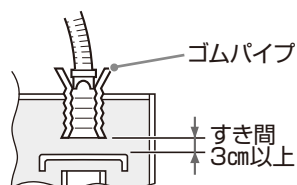
- スリーブをはずさないでください。



- ホースの先にすき間を設けてください。

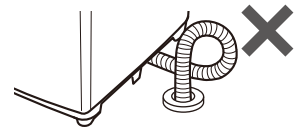


- 防水パンに取り付けるときは、ゴムパイプの先にすき間を設けてください。

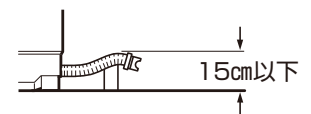


排水ホースの処理

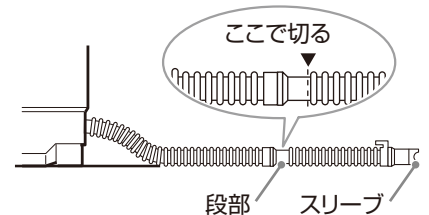
- 排水ホースが途中でよじれたり、高くなったりしないようにしてください。



- 敷居などで、排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。15cm以下にしてください。



- ホースが長いときは、ホースを段部で切断し、ホース先端のスリーブを切り口に差し換えてください。

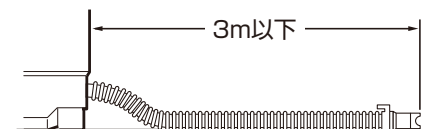


お願い

- ホースのこすれに注意してください。またホースを本体の下に入れないでください。ホースに穴があくおそれがあります。

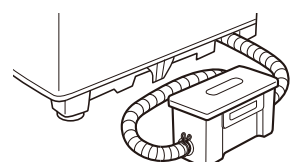
排水ホースを延長するときは

- 別売の「排水延長ホース（部品コード 42040679）」をお使いください。平坦な場所で、3m まで延長できます。
- ホースは水が流れやすい平坦な場所に置いてください。



排水口の糸くずが気になるときは

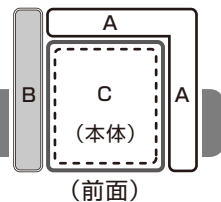
- 別売の「糸くずフィルターボックス (THB-100)」をお使いください。排水口つまりを防ぎます。



排水ホースの取り付け（つづき）



排水ホースを取り付ける前に、排水口を掃除してください。



B 排水口が本体の左にあるとき

排水ホースを左出しに付け換えた後、排水口に取り付けます。

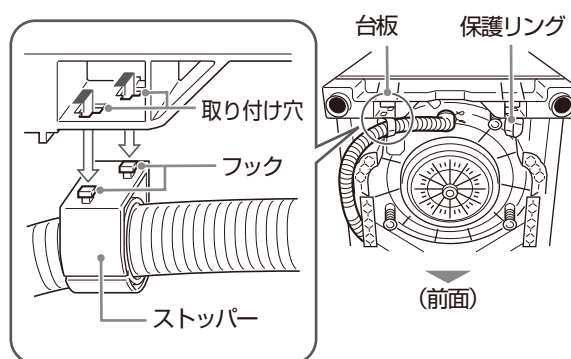
- 排水ホースは、工場出荷時には右出しになっています。左出しにするには、付け換えが必要になります。

排水ホースの付け換え

1 本体の前面を下にして、ダンボールなどの上に寝かせる

2 取り付け穴のフック（2カ所）をマイナスドライバーなどで押しながら、ストッパーを奥側（洗濯機の上）へ押し、フックと取り付け穴からはずす

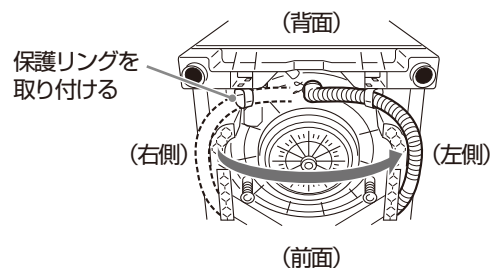
- ホースが台板からはずれます。



3 保護リングも同じ手順ではずす

4 ホースを洗濯機左側に倒し、ストッパーのフックを左側の台板の取り付け穴にはめ込んでから、手前に引き固定する

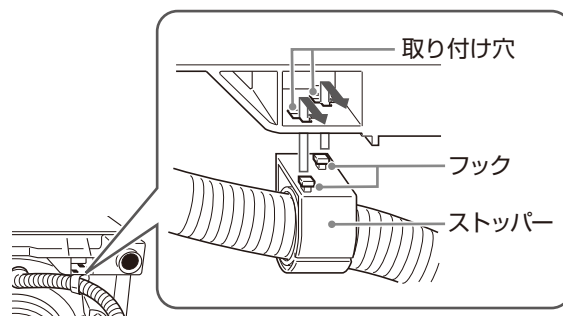
5 3ではずした保護リングを、同様の手順で右側の取り付け穴に取り付ける



6 排水ホースのストッパーが、はずれないことを確認する

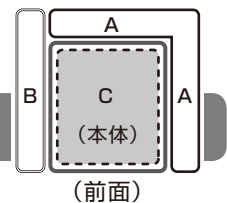
保護リングもはずれないことを確認する

- ストッパーをホースからはずしたり、ホース固定位置を変えたりしないでください。水もれや異常音の原因になります。



●必ず試運転をして（P.15▶）、水もれや異常音が発生しないことを確認してからお使いください。

check 排水ホースを取り付ける前に、排水口を掃除してください。



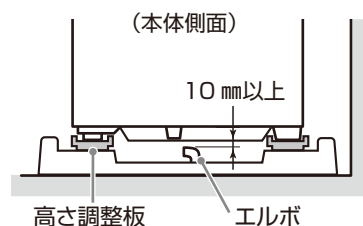
C 排水口が本体の下にあるとき

排水口への取り付け

排水口にエルボ（接続用L字継手）が付いているとき

別売の「高さ調整板 (TW-AS3)」を使って高さを調整してから、エルボに排水ホースを差し込む

- 必ずホースバンドで固定してください。
※エルボの上面と本体底面が10mm以上確保できないときは、エルボを取りはずし、別売の「真下排水パイプ」を使います。



排水口にエルボ（接続用L字継手）がないとき

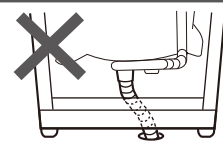
別売の「真下排水パイプ」を使って、排水口に取り付ける

- 真下排水パイプは、設置場所に合わせた寸法のものを取り付けてください。(長さ:254mmと438mmのものがあります)
- 排水口が床面より出ているときは、床面と同じ高さになるまで排水口を切断してください。



お願い

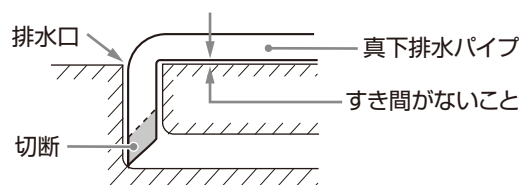
- 排水ホースを直接排水口へ入れることは、絶対にしないでください。穴開きによる水もれや異常音の原因になります。



真下排水パイプの取り付け

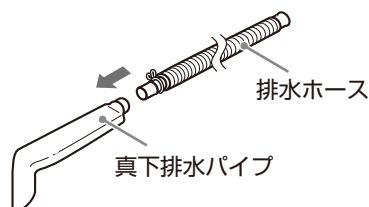
1 真下排水パイプを排水口の深さに合わせて、調整する

- 真下排水パイプが排水口の底に当たるときや、底との間にすき間がないときは、真下排水パイプ先端を切り、調整してください。



2 真下排水パイプと排水ホースを接続する

- 排水ホースが長すぎるときは、ホースの段部で切断し、たるまないように調節してください。(重ねたり、折り曲げたりしないでください) **P.5**
- 真下排水パイプの外周と排水ホースの内周に、接着剤（真下排水パイプに付属）を均等に塗り、差し込んだ後バンドで固定してください。



3 真下排水パイプを排水口に確実に取り付ける

- 真下排水パイプは浮きがないように取り付けてください。浮き上がると、排水異常や異常音の原因になります。
- 真下排水パイプは、台板側面の切り欠き部（凹部）または後部から出してください。(前部からは取り付けできません)



2 水平・ガタつきの確認と調整

設置するときは、ガタつかないように、また水平を脚で調整をしてください。水平は、本体の水準器で確認してください。

設置場所が狭く調整しにくいときは、設置場所の手前で一度調整しておき、設置後に再調整することをおすすめします。

注意



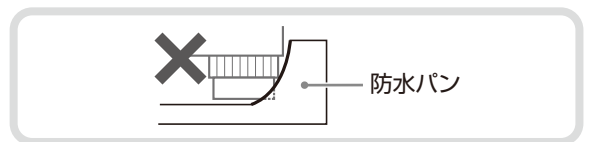
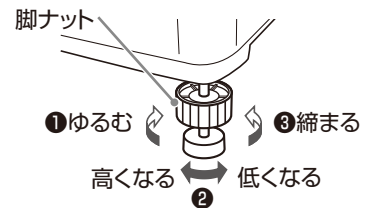
本体底面に手や足などを入れない
回転部などがあり、けがをするおそれがあります。
・付属の脚キャップの取り付けなどは、側面底部を避け指定の方法で行ってください。

ガタつき調整

- 本体手前右の脚が、ガタつき調整用の脚（調整脚）です。
- 脚の調整は、本体上部を支えながら行ってください。（本体底部を持たないでください）

ガタつかないように、脚を調整する

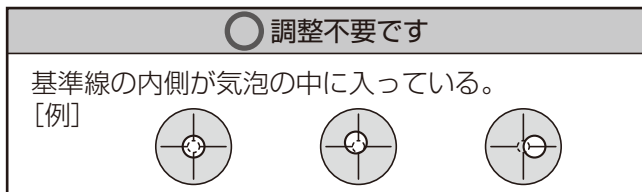
- 調整後は、必ず脚ナットを③の方向に回して、しっかり固定してください。
- 本体前側の底部が床に当たったり、防水パンのコーナー部などに乗り上げたりしないようにしてください。振動や異常音の原因になります。



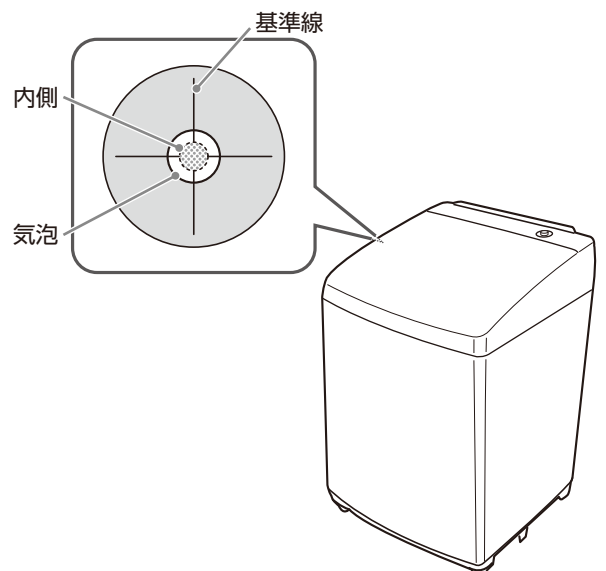
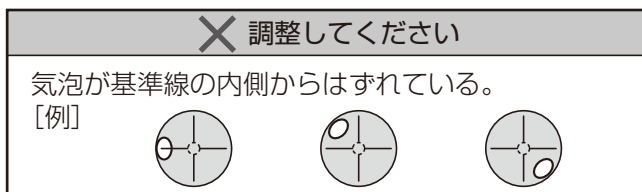
水平の確認・調整

水準器を真上から見て、気泡の位置を確認する

- 基準線の内側が気泡の中に入っていれば、調整は必要ありません。



- 基準線の内側が気泡の中に入っていないときは、調整脚と付属の脚キャップで調整してください。

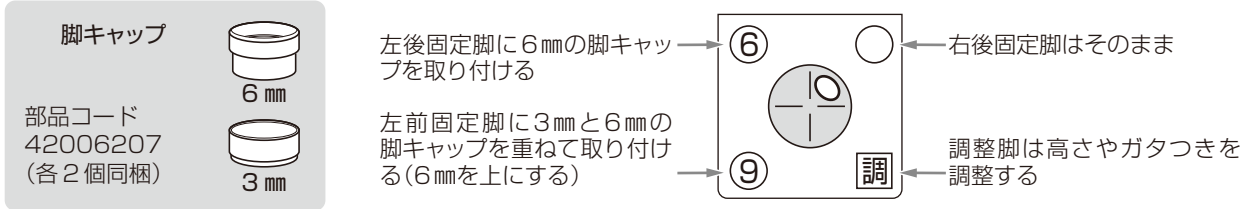


気泡が基準線の内側からはずれているとき — 調整のしかた

- 水準器の気泡が下の「調整方法（例）」の表より大きくはみ出しているときは、傾きを小さくしてから調整してください。
- 水準器の気泡の位置に応じて、固定脚に付属の脚キャップを取り付け、調整します。同時に、調整脚も「ガタつきの調整 ◀ P.8 」に従って調整します。

表の見かたと脚キャップの取り付け方法の例

気泡のある位置が高くなっていますので、その反対側の脚を調整してください。



調整方法（例）

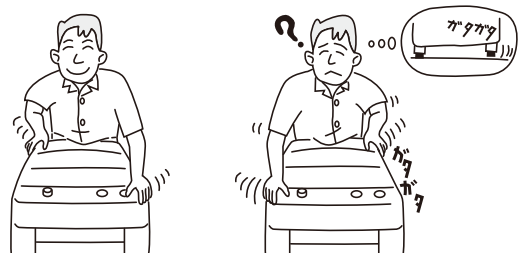
調整方法 気泡の位置	●○の中の数字に合う脚キャップを取り付ける。 ●併せて、調整脚（手前右）を回して調整する。			
気泡の位置が前後や左右のとき 	脚キャップ 6mm+3mm 		脚キャップ 6mm+3mm を各々に使います 	脚キャップ 6mm+3mm を各々に使います
気泡の位置が斜め のとき 	脚キャップ 6mm を各々に使います 	脚キャップ 6mm 	脚キャップ 6mm 脚キャップ 3mm 	脚キャップ 6mm+3mm 脚キャップ 6mm

脚の調整、水平の確認・調整が終わったら

ガタつきの確認

本体の対角を押してガタつきがないか確認する

- ガタつきがあると、振動が大きくなったり異常音が出たりします。ガタつきがあるときは、もう一度調整してください。



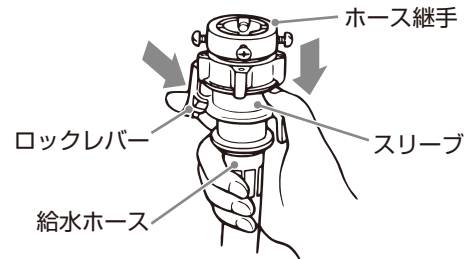
3 給水ホースの取り付け

給水ホースと付属品のホース継手を確実に取り付けないと、水もれの原因になります。

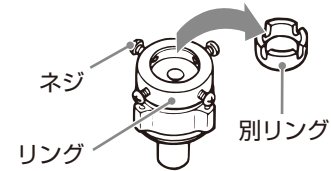
- 水栓への給水ホースの取り付けには、必ず付属品の「ホース継手」を使ってください。
 - ワンタッチ給水栓ジョイントがすでに水栓についているときや、水栓が横水栓以外の場合は、別売の「給水栓ジョイント (CB-J 6)」に取り換えてください。取り換えないと、給水ホースがはずれて思わぬ被害を招くことがあります。
- *取り付けが確実にできないときや、水もれが発生するときは、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

ホース継手の水栓への取り付け（横水栓のとき）

- 1** ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げ、給水ホースからホース継手をははずす



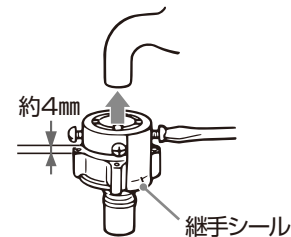
- 2** 蛇口の直径が大きいときは、ネジをゆるめて別リングをははずす



- 3** 4本のネジをゆるめ、蛇口に押し当てる

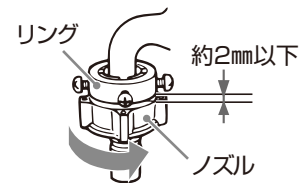
- 4** ネジ4本を均等に締める

- このとき、ノズルとリングのすき間が約4mmであることを確認してください。
- 壁側のネジ1本をあらかじめ調整しておくこと、取り付けやすくなります。
- 取り付けるときに、水栓に無理な力がかからないようにしてください。



- 5** 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して締め付ける

- ノズルとリングのすき間が2mm以下になっているかを確認してください。
- すき間が広いと水もれのおそれがあります。

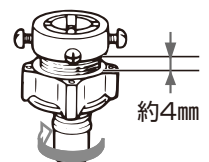


お知らせ

- 使用中に水もれするときは、ノズルをさらに締め付けてください。
- ホース継手のネジやノズルを、締め直したり付け直したりしても水もれするときは、ホース継手を取り換えてください。取り換えについては、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

お願い

- 引っ越しなどで再度ホース継手を取り付けるときは、水もれを防ぐため、ノズルとリングのすき間が約4mmになるようにノズルをゆるめてから、上の手順に従って取り付けてください。



⚠ 注意



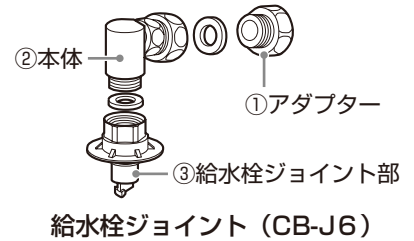
洗濯前に水栓を開き、給水ホース接続部のゆるみや水もれのないことを確認する

水もれ
確認

ネジやホース接続などがゆるんでいると、水もれして床などの家屋や家具などをぬらしたり、破損したりすることがあります。

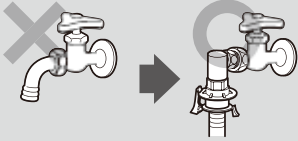
自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ給水栓のとき

●別売の「給水栓ジョイント (CB-J 6)」を使って取り付けます。



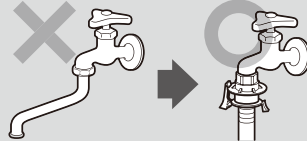
自在水栓

①②③を使用



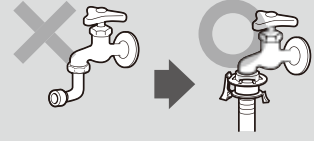
万能ホーム水栓

①③を使用



ワンタッチ給水栓

③を使用



お願い

- 水栓の形状が合わないときは、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。
- 給湯器設備には給水ホースを取り付けしないでください。
- 洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓 (JB-11)」のご利用をおすすめします。

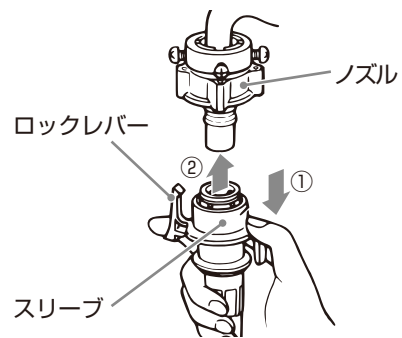


分岐水栓 (JB-11)

給水ホースの本体給水口への取り付けかた

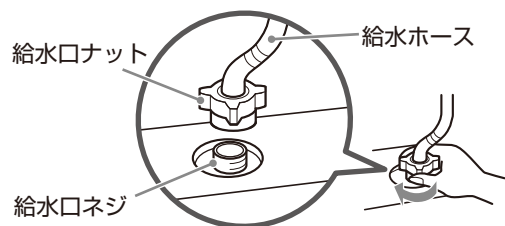
1 スリーブを引き下げたまま、給水ホースを差し込む

2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げる
●ロックレバーがノズルにかかっていること、ホースを下に引いても抜けにくいことを確認してください。



3 給水ホースの先に付いている給水口ナットを本体給水口のネジにかぶせて、確実に締める

- 給水ホースを延長するときは、別売の「給水延長ホース」をお使いください。



4 水栓を開き、ホース継手などから水がもれないことを確認する

- 水を通した後ホースをはずすと、水が飛び散ります。取扱説明書の「お手入れ」の「給水ホースのはずしかた」を参照してください。

お願い

- 確認終了後は、必ず水栓を閉めてください。

4 アース線・電源コードの接続

アース線の接続

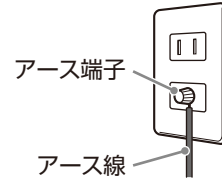
警告



アース線は確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース線は、電気工事店または販売店にご相談ください。

感電事故防止のために、アース線をアース端子に取り付ける

- アース線の取り付けは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管にはアースの接続をしないでください。(法令などで定められています)

アース端子がないときは

- 販売店・電気工事店に工事をご依頼ください。
アース工事は電気工事士によるD種接地工事が法令により義務付けられています。(費用は有料です)

電源コードの接続

警告



電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

専用コンセントで電圧や定格が異なると、火災、感電の原因になります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱し、発火することがあります。



傷んだ電源コード、電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わない

禁止 感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードは傷付けない、破損させない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、金属部に掛けない、重い物を載せない、はさみ込まない

コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電やけがをすることがあります。

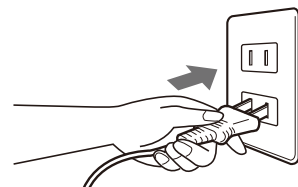


電源プラグは根元まで確実に差し込む

確実に差し込む

感電・ショート・発火による火災の原因になります。


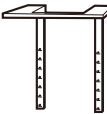
電源プラグをコンセントに差し込む



5 衣類乾燥機とセットで使うとき

衣類乾燥機の取扱説明書に従って据え付けてください。凍結したり、ホースがつぶれたりしていると、排水できないため、衣類乾燥機をお使いになる前に確認してください。

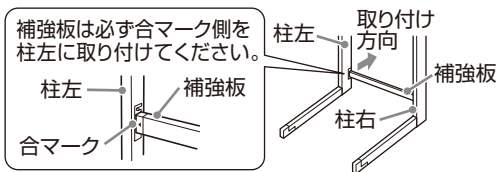
ドライヤースタンドとの組み合わせについて

スタンドの種類	防水パンの有無	設置対象	設置の可否
自立式 	なし	洗濯機または洗濯乾燥機	○
	あり		△ 防水パン奥行（内寸）55cm以上必要 ※洗濯乾燥機は（内寸）58cm以上必要
直付け式 	なし/あり	洗濯機	○
		洗濯乾燥機	×

ドライヤースタンドの幅と高さの調整について

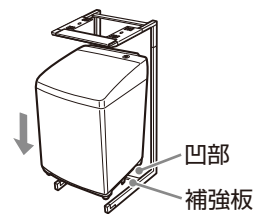
スタンドの取扱説明書に従って、洗濯機または洗濯乾燥機の幅と高さに合わせて調整してください。

- ドライヤースタンドDS-72、58、57、56、55のいずれかをお使いのときは、補強板を後側に取り付け直してください。



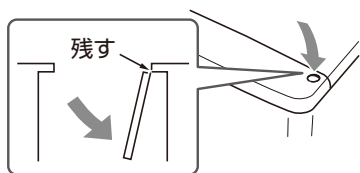
- DS-58、57、56、55では、洗濯機または洗濯乾燥機はスタンドの内側に入りません。補強板を後側に取り付け直してください。

- 補強板を後側に取り付けられないスタンドをお使いのときは、洗濯機台板の側面切り欠き部（凹部）と補強板の位置が合うように洗濯機を設置してください。



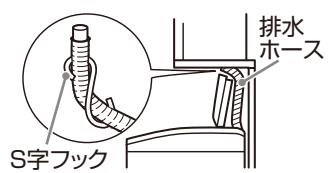
衣類乾燥機の排水ホースを洗濯機に接続するとき

- 洗濯機の乾燥機用排水口を押し、内側へ押し込む



- 衣類乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたに当たるときは

別売の「乾燥機用S字フック」（一部の衣類乾燥機には付属）を排水ホースにセットしてから衣類乾燥機の排水口に差し込みます。



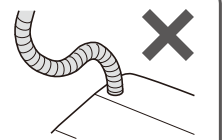
- 衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、乾燥機用排水口へ3山以上押し込む

- 差し込みが不十分だと、乾燥機の水蒸気が結露するおそれがあります。



お願い

- ホースはたるませないでください。ホースが長すぎるときは、適切な長さに切ってください。



衣類乾燥機の排水ホースと洗濯乾燥機の排水ホースをつなぐときは

洗濯乾燥機には乾燥機用排水口はありません

- 別売の「衣類乾燥機排水ホース（1.5m）」を使って、防水パンや排水口に排水してください。
- 両方の排水ホースをつなぐときは、別売の「排水ジョイントセット（DJS-1）」をお使いください。排水口が真下にあるときは、別売の「真下排水パイプ」と「排水継手1」が必要です。

6 据え付けの確認

据え付けが終わったら、もう一度、以下の内容を確認してください。

※ ●印の番号は、電話でのお問い合わせが多い内容です。

⚠ 注意



水もれ
確認

洗濯前に水栓を開き、給水ホース接続部のゆるみや水もれのないことを確認する

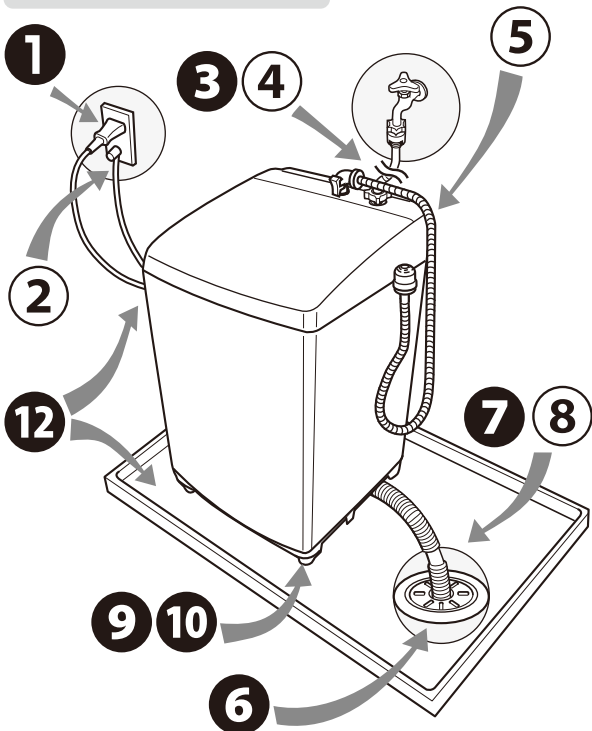
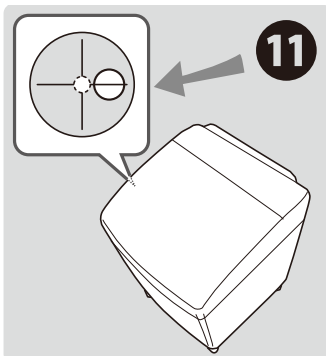
ネジやホース接続などがゆるんでいると、水もれして床などの家屋や家具などをぬらしたり、破損したりすることがあります。



禁止

浴槽の水位面が洗濯機より高い位置で、ふろ水用給水ホースを使わない

サイフォン現象により、ポンプ運転が終わっても水が出続け、床や家具などの家屋をぬらしたり、破損したりすることがあります。



電源、アース線

- 1 交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使っているか？
コンセントのゆるみや電源プラグ・コードの傷みはないか？ < P.12
- 2 アース線は接続されているか？ < P.12
・感電防止のため、必ず接続してください

給水、ふろ水給水

- 3 水栓や本体の給水ホース接続部に水もれはないか？ < P.10
- 4 濁った水は出ないか？
・水がきれいになるまで待ってください
- 5 ふろ水ポンプは正常に作動し、ふろ水ホースの水もれはないか？

排水

- 6 排水口にゴミがたまっていないか？ < P.5
・排水口は定期的にチェックしてください
 - 7 排水ホースは本体の下に入っていないか？また、よじれ、つぶれがないか？ < P.5
-
- 8 排水ホースが途中で 15cm 以上持ち上がっていないか？ < P.5
-

振動、異常音

- 9 本体の対角を押したとき、ガタつかないか？ < P.9
 - 10 脚ナットはしっかり締まっているか？ < P.8
-
- 11 水準器の基準線内側が気泡の中に入っているか？ < P.8
 - 12 電源コード、アース線、ホースが本体に接触していないか？ < P.2

7 試運転の実施

全ての確認が終わったら、「洗い」「脱水」を含めて試運転をし、チェックしてください。

●試運転して支障があるときは、もう一度、「6 据え付けの確認」に従って確認してください。

1 アース線が接続されていることを確認し、電源プラグを差し込む

チェック

2 水栓を開く
●水栓から水もれがないか確認してください。

チェック

3 電源「入」ボタンを押し、「スタート」ボタンを押し

チェック

・パルセーターが回転し、洗剂量(ふた閉時は残り時間)が表示され、給水が始まる。

●一番下の水位になることを確認してください。

4 「水位」ボタンを押し、一番上の水位を選ぶ

チェック

5 約5分間運転する
●異常音、水もれのないことを確認してください。

チェック

6 電源「切」ボタンを押し

チェック

7 電源「入」ボタンを押し

チェック

8 ふたを閉め「脱水」ボタンを押し、「スタート」ボタンを押し

チェック

・排水が始まる。

●排水ホースから水もれがないか確認してください。

9 脱水を約3分間運転する
●異常音、異常振動がないか確認してください。

チェック

10 「スタート」ボタンを押し
●ふたロックが解除されることを確認してください。

チェック

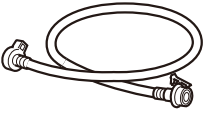
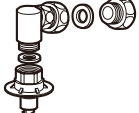







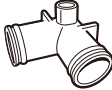

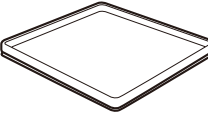

11 電源「切」ボタンを押し

チェック

12 風呂の残り湯があるときは、ふる水ホースを使って給水を確認する

チェック

別売部品 (据付関係)

	こんなときに	部品名	部品コード・型名		
給水関係	給水ホースを延長したいとき *付属品の給水ホースに継ぎ足して 使用してください	給水延長ホース	長さ 0.5m	42040662	
			長さ 1m	42040663	
			長さ 2m	42040664	
			長さ 5m	42040665	
	自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ給水栓にホース継手を取り付けるとき	給水栓ジョイント	CB-J6		
洗濯機専用に水栓を設置したいとき	分岐水栓	JB-11			
ふろ水用給水ホースの長さが4mでは足りないとき	ふろ水用給水ホース フィルター付長さ7m	42040649			
ふろ水用給水ホースを傷めるおそれがあるとき	保護スリーブ	42040658			
排水関係	排水ホースを延長したいとき	排水延長ホース 長さ 1.2 m	42040679		
	排水口が洗濯機の下にあるとき	真下排水パイプ	長さ 254mm	THP-2	
			長さ 438mm	THP-3	
	本体を持ち上げて設置するとき	高さ調整板 (4枚) 高さ 15mm (2枚まで重ねられます)	TW-AS3		
	衣類乾燥機の排水ホースと洗濯機の排水ホースをつなげたいとき	排水ジョイントセット 付属品: 衣類乾燥機用排水ホース1本(1.5m) 排水ホースバンド1個(洗濯機用)	DJS-1		
		排水継手 1 (真下排水パイプ使用時)	42041112		
	衣類乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたにあたる時	乾燥機用 S 字フック	42018326		
	据付場所に防水パンがないとき *気温が高く水温が低い場合には洗濯機に露がついて(結露)床面を濡らすことがあります。	洗濯機トレー 幅 540 (536) mm 奥行 540 (536) mm 高さ 10mm () 内は内寸	TZ-10		
排水口の糸くずが気になる時	糸くずフィルターボックス 付属品: 排水ホース 1本(750mm) 排水ホースバンド 2個	THB-100			

※標準価格は「取扱説明書」の別売部品をご覧ください。

□ 555
6348124101-B